

# かかりつけ医をもとう!

## 「かかりつけ医」とは

- 1 健康に関することを何でも相談できる
- 2 必要な時は専門の医師・医療機関を紹介してくれる
- 3 身近で頼りになる医師

## 「かかりつけ医」をもつメリット



- 1 日頃の状態をよく知っているかかりつけ医であれば、ちょっとした体調の変化にも気づきやすいため、病気の予防や早期発見、早期治療が可能になります。
- 2 かかりつけ医がいれば、病気や症状、治療法などについての的確な診断やアドバイスをしてくれます。
- 3 かかりつけ医は必要に応じて適切な医療機関を紹介してくれます。

参考:厚生労働省「上手な医療のかかり方.jp」

## 吉野広域行政組合 からのお知らせ

### さくら苑 だより



## 夏祭りを開催しました。

8月1日、2日にデイサービス内にて感染対策をとりつつ夏祭りを開催しました。少しでもお祭りの感じを味わってもらうため、その場で調理したたこ焼きを食べて景品がもらえるくじ引きやカラオケなどを用意し、楽しいひと時を過ごしました。また、特養の利用者様には鮎の甘露煮を提供しました。高齢の皆様も骨まで食べられるようにじっくり時間をかけて煮込んだ甘露煮を美味しくそうに食べてくださっていました。最後に、広報誌が配布される時期は残暑が厳しいと思いますが、地域の皆様にはお体をご自愛くださいますようお願い申し上げます。

◆お問い合わせ 吉野広域行政組合 Tel(39)9245  
特養さくら苑 Tel(32)8950

※現在、さくら苑では面会制限を行っています。  
面会希望の方は事前にお問い合わせください。

# 生涯学習情報

VOL. 209

〒639-3111 吉野町上市133 e-mail:syakai\_e@town.yoshino.lg.jp

TEL(32)5268 FAX(32)5689

※内容に変更等があれば、文字ニュースもしくは次号の生涯学習情報でお知らせします。  
※ご不明な点や申し込みについては、上記までご連絡ください。

## 第47回 吉野町民文化祭 開催のお知らせ 「世界の平和 ～平和を祈り、文化をつむぐ～」

【展示】▶場 所 吉野町中央公民館

▶開催日時 11月2日(水) 9時～16時  
11月3日(祝・木) 9時～15時30分  
※大ホール13時開場

▶出展申し込み期間

町展作品:9月1日(木)～10月8日(土)  
文芸作品:9月1日(木)～9月30日(金)  
碁 会:10月1日(土)～10月15日(土)

【碁会】▶場 所 中荘温泉

▶開催日時 11月3日(祝・木) 9時～14時

※応募要項・申込先については、広報よしの8月号をご確認ください。

## 本に親しむ ひとときを・・・ (9月の開館日)

場 所	吉野町中央公民館 図書室		りゅうもんぶんこ・こどもライブラリー
	吉野町中央公民館 5階		吉野町中央公民館 1階
9月開館日	毎週水曜日 7日・14日・21日・28日	毎週土曜日 3日・10日・17日・24日	毎週水曜日 7日・14日・21日・28日
開館時間	13時～16時30分	9時～12時 / 13時～16時30分	10時～12時 / 13時～16時30分
備考	図書の貸し出し:1人5冊まで 貸出期間:2週間 ※町内在住・在勤の方が対象です。 リクエストサービスをご存知ですか?▶町中央公民館図書室にない本を県立図書情報館へリクエストして借りることができるサービスです。貸出冊数は個人が5冊以内、団体が20冊以内で、5週間周期で配本・回収を行います。ご希望の方は、書名、著者名、出版社・発行所名をお知らせください。詳しくは町中央公民館にお問い合わせください。		※詳しくは、こども園・小学校で配布される「こどもライブラリーだより」をご覧ください。

## 壬申の乱から1350年 「壬申の乱と吉野」話の小箱連載④



『太平記』と壬申の乱の意外な関係

吉野が日本の首都だった時代、それが南北朝時代です。時の天皇・後醍醐天皇は吉野で朝廷をひらき、最初は吉水神社で、のちに金輪寺(実城寺)ですごされました。ところで、「天皇がお越しになるから、すぐお迎えして」なんて突然言われても、ふつうは「そんなことを突然言われても...」ってなりますよね。

じつは、当時の吉野の人たちも、最初は「えっ?」と思ったようです。『太平記』には、天皇がお越しになる直前、吉野山の人たちが蔵王堂にあつまって、天皇をお迎えするかどうか議論をしたとあります。そして、決め手となる鶴の一声をあげたのが吉水法印でした。「ここは、むかし天武天皇が大友皇子におそわれてお越しになり、程なく天下泰平をなしとげられた場所だ。そんな先例があるのに、今、天皇がお越しになること、どうして我々が異議をとなえるのか。」こうして、後醍醐天皇は吉野山にむかえられることが決まったのです。

ちなみに、後醍醐天皇が亡くなった後、後村上天皇の時代に吉野山は北朝に攻められて焼かれることになりました。この時も、「壬申の乱」が引用され、まさかこのままで終わることはないだろうと思いつつ、みなが不安に思ったと記されています。南北朝時代でも「壬申の乱」は語りつがれていたのです。

吉野歴史資料館 学芸職員 中東 洋行